

## 平成28年度の始まりにあたって



松山リハビリテーション病院  
院長 木戸保秀

松リハだより19号の発刊にあたり、この度の熊本地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

去る2月27日～28日に、神戸国際会議場(兵庫県神戸市)に於いて「第3回慢性期リハビリテーション学会」(主催：日本慢性期医療協会)が開催され、学会長を務めさせていただきました。来場者は、医療・介護・リハビリテーションの関係団体・学生など1000名を超え、400に上る演題が発表されました。当院からも35名の職員が演題発表、座長、ボランティアスタッフとして参加致しました。学会運営につきましては、不行き届きの点多々あったと存じておりますが、関係各位のご理解ご協力を賜りまして、滞りなく盛会のうちに終えることができました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、平成28年度も早2ヵ月が過ぎました。皆様もご存知のとおり、4月から診療報酬が改定され、団塊の世代が後期高齢者を迎える平成37年(2025年)を見据えた制度改革が着手されました。回復期リハビリテーション病棟における疾患別リハビリテーションにアウトカム評価が導入されるなど、厚生労働省の狙いはリハビリテーションの効率性を高めることでありますが、当院としては以前と変わらず、患者様を選ぶのではなく患者様に選ばれる病院を目指して、より一層リハビリテーションの質を向上させて参る所存です。

当院の母体である医療法人財団慈強会は、平成18年4月に松山市から「松山市地域包括支援センター小野・久米地区」の事業を受託して10年が経過しました。地域の相談窓口、そして地域包括ケアシステムの中核機関としての機能を果たすべく活動しておりますが、この10年で社会構造の変化とともに地域ニーズは多様に変化してきています。当院としても、他の医療機関、施設、地域との連携のために一層柔軟な対応が必要と感じており、今後も患者様ニーズ・地域ニーズに応えるために、職員一丸となって邁進して参ります。

4月から新卒の入職者15名を迎え、新たなスタートを切ることができました。引き続きのご指導ご鞭撻の程、どうぞよろしくお願いいたします。

# 平成28年度 新入職員紹介

本年度、15名の新卒者が当法人に入職しました。新入職員は、接遇などの様々な研修を受けた後、それぞれの部署に配属となりました。一日も早く患者様を支えるスタッフの一員になるよう努力いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。



Q:新入職員の皆さんは質問です!

- ①趣味・特技は?
- ②意気込みを一言!?

## ■リハビリテーション部 4名

PT	まつおか ゆうき 松岡 祐希	①バレーボール ②笑顔を忘れずに頑張ります
	よしむら みらい 吉村 未来	①スポーツ ②元気さには自信があります!一生懸命頑張ります
OT	むらた さき 村田 早紀	①バスケット、お菓子作り ②笑顔を忘れず、患者様に信頼されるように頑張ります
	やました みな 山下 実那	①旅行、パン屋さん巡り ②患者様の笑顔を引き出せるような作業療法士になれるよう頑張ります

## ■看護部 10名

看護師	うちやま かなえ 内山華奈江	①バレーボール、パン屋・カフェ巡り ②自分らしく一生懸命頑張ります。日々成長して自分を高めていきたいです
	さが ともみ 佐賀 知美	①珠算、水泳、映画鑑賞 ②社会人1年目で慣れないことや覚えることがたくさんあるけれど、一生懸命頑張っています
	にし の ちかと 西野 周斗	①誰とでもすぐに仲良くなれます ②知識・技術を1日でも早く身につけ、みなさんの力になれるようがんばりたいです
	ふるかわ さき 古川 沙季	①音楽鑑賞 ②一日でも早く職場に慣れて、患者さんと向きあっていきたい
介護福祉士	まつもと まい 松本 舞	①カフェ、パン屋巡り ②常に学びながら精進していきます
	こたに かつや 小谷 克哉	①スポーツ観戦、釣り ②日々向上心をもって頑張ります
	さいき ひさし 佐伯 寿志	①プラモ、キャンプ ②手は手でなければ洗えない、得ようと思つたらまず与えよ
	なかの あやか 中野 綾香	①LIVEに行くこと ②信頼される介護福祉士を目指し、精進します
介護員	なるかわ えり 成川 恵史	①歌・カラオケ、弾き語り ②一日でもはやく業務の流れや実技を身に付けていき患者様により良い支援を提供していきます
	うえすぎ しょうご 上杉 匠悟	①野球(硬式・軟式) ②明るく素直にやっています

## ■事務部 1名

事務員	やまうち ゆうた 山内 雄太	①ボウリング、サイクリング、サッカー ②早く仕事を覚えるよう努力します
-----	-------------------	-------------------------------------



## 医療安全情報



平成28年4月より医療安全管理者として活動しています寺尾です。

医療安全管理室より3月の職員全体研修を通じて、院内で発生している事故に関する報告会を実施しました。院内で発生する事故は、「ふらついて転倒しそうになった」…などのケガにつながる前に対応できた事例から、入院生活のなかで骨折やケガにつながってしまった大きな事故まで様々です。当院はリハビリテーションを専門に行う病院ということもあり、転倒の報告件数が多いのが現状です。疾患や加齢などの原因で転倒につながる場合や、リハビリを行うことで体が動くようになる過程でのふらつき転倒などがあります。

これらの経験に対して、対策を立て実施していくことが再発予防につながります。また1スタッフや1部署で終わらせるのではなく、院内のスタッフがこれらの情報を共有し各業務に活かしていくことが、安全な入院生活を提供するための予防活動の1つです。

(医療機能管理室 寺尾)

## 回復期リハビリシリーズ No.7



看護部では、回復期リハビリテーション病棟協会から認定を受けた「回復期リハビリテーション(回復期リハ)看護師」が活躍しています。「回復期リハ看護師」とは、回復期リハ病棟において「回復期リハサービスの対象者及びその家族に対する質の高い看護の提供」、「回復期リハ病棟における個人、集団、組織に対するリスクマネジメント」、「回復期リハサービスにおける多職種との協働とチームアプローチの実践」などの活動を行う看護師です。

これまで院内研修の講師や院外(看護学校)の講師などを務めながら、リハビリテーション看護について啓蒙してきましたが、平成28年度は現場の実践力の向上を主眼に、“退院支援プログラムの策定”を活動目標に掲げました。国が地域包括ケアシステムの構築を推進する現状に於いて、充実した退院支援を行なうことは重要な役割です。また病気や障がいによって状態の変化した患者さんが、その変化を受入れて可能な限りその人らしい入院前の生活に戻るようアプローチする退院支援は、看護の原点であるとも言えます。そのことを再認識し、患者さんが安心して在宅に帰るためのサポートをしていきたいと考えています。

平成28年度のこの取り組みには、今まで退院支援に関する研修を受けてきた看護師4名も加わり、全看護職者が同じ方向性で患者さんに関わって行けるよう現場で教育・指導を行なっています。

(看護部 永井)



回復期リハ看護師



退院支援看護師

## 大規模災害訓練を実施して

阪神淡路大震災から21年・新潟中越地震から12年・東日本大震災から5年が経過する年の1月16日に、当院としては初めての大规模災害(地震)を想定した訓練を行いました。訓練といえば被災負傷者の救命の順番を決めるためトリアージをして治療を開始することをイメージされると思いますが、今回の訓練は第一回のため、休日勤務の人員数でまず入院患者さまの安全と治療用器具・ライフライン等の破損状況確認等を主に1病棟だけに絞って実施しました。その結果、それぞれ担当者の役割を決めていたにも関わらず実際に動いてみると、伝達や確認等上手く動けていない部分も判明しました。実際に災害が起こった時には、もっと色々なことを瞬時に判断しなければならない場面に遭遇すると考え、日頃から災害に対する認識を持っていないと感じました。また訓練終了後、参加者には小型発電機の使用方法を実習してもらいました。次回以降は院内災害対策本部立ち上げ対応も含めた訓練を実施したいと思います。

おりしも4月14日に発生した熊本地震、思いがけない災害で多くの方が被災されています。震災はいつどこに起きてもおかしくない日本。災害への日頃の意識を高めておかなければならない出来事です。早く落ち着きを取り戻し復興されることを願います。

(災害対策本部 重松)



# 関連施設の紹介——東松山訪問看護ステーション

## リハビリを強化した訪問看護をお届けします!

東松山訪問看護ステーションでは、「自宅で療養生活を送りたい。」「もっと動けるようになりたい。」「口から食べられるようになりたい。」など、個々の希望に寄り添えるよう、看護師が主治医と連携を図りながら、適切な判断に基づいたケアとアドバイスで、24時間365日対応し支援します。理学療法士、作業療法士は、ご自宅の環境、ご家族の介護の状況などを考慮しながら、実際の生活の場で行うことができる訓練法や介助方法、環境の調整や福祉用具に関するアドバイスを行います。また、言語聴覚士によりコミュニケーションに支障を来した方や、嚥下障害により飲み込みが困難な方への訓練、食事介助や食事内容の指導やアドバイスを行います。

重症度の高い方、自宅での看取り、精神訪問看護、言語訓練、嚥下訓練、高次脳機能障害の訪問等、様々なご依頼に対応致します。いつでもお気軽にご相談ください。



1	職員体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 看護師 7名</li> <li>● 理学療法士 4名、作業療法士 3名、言語聴覚士 4名</li> </ul>
2	営業日 及び 営業時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 月曜日から金曜日 (祝日、12月30日から1月3日までを除く)</li> <li>● 午前8時45分～午後5時15分</li> </ul>
3	体制加算の 届出状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 医療保険：24時間対応体制、特別管理、精神科訪問看護</li> <li>● 介護保険：緊急時訪問看護、特別管理、ターミナル、サービス提供体制</li> </ul>

**東松山訪問看護ステーション TEL.089-975-7425(担当 重松)**



医療法人財団 慈強会  
**松山リハビリテーション病院**

(財)日本医療機能評価機構認定病院  
〒791-1111 松山市高井町1211番地  
TEL.089-975-7431 FAX.089-975-1670  
ホームページアドレス <http://www.jikyukai.or.jp>  
許可病床 326床・6病棟(回復期病棟160床・一般病棟116床・療養病棟50床)  
日本リハビリテーション医学会研修施設

●交通のご案内 伊予鉄久米駅より伊予鉄ループバス約15分 タクシー約7分

●関連施設紹介

介護老人保健施設 高井の里

TEL.089-975-7761 FAX.089-976-5779

東松山在宅ケアセンター

東松山訪問看護ステーション TEL.089-975-7425

東松山居宅介護支援事業所 TEL.089-975-6158

東松山訪問介護事業所 TEL.089-970-1238

社会福祉法人 慈光会 介護老人福祉施設 ていれぎ荘

TEL.089-975-5558 FAX.089-975-9300

味酒野 ていれぎ荘

TEL.089-989-5571 FAX.089-989-5572

〈松山市委託事業〉松山市地域包括支援センター 小野・久米地区

TEL.089-970-3761 FAX.089-975-7620

編集責任者 事務長 武井淳二